

10款 2項 1目 学校管理費

小学校管理事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 263 ページ

予算現額	316,558,000 円		決算額	302,217,694 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	1,440,000 円	
不 用 額	14,340,306 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			300,437,895 円	地 方 債	
	増減額			1,779,799 円	そ の 他	2,025,579 円
	増減率	0.59%	一 般 財 源	298,752,115 円		

<目的>

学校施設の適正な維持管理、学校運営に必要な備品等の購入及び臨時職員の雇用を行い、市内公立小学校を円滑に運営します。

<内容>

電気・給排水・空調設備等の保守点検及び施設・設備の修繕を実施します。また、学校運営に必要な備品・消耗品の購入、学校事務職員等の臨時職員の雇用を行います。

<実績・成果等>

1 臨時職員賃金	77,420,329円
(1) 学校事務職員	30人
(2) 学校校務員	30人
(3) 給食配膳員	50人
2 消耗品費	43,289,557円
3 修繕料	30,739,470円
4 施設維持管理等委託料	37,442,298円
5 校用備品購入費	2,029,914円
6 校用図書購入費	6,198,402円

10款 2項 1目 学校管理費

小学校文化・スポーツ活動支援事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 265 ページ

予算現額	550,000 円		決算額	420,450 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	129,550 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			392,060 円	地 方 債	
	増減額			28,390 円	そ の 他	
	増減率	7.24%	一 般 財 源	420,450 円		

<目的>

児童が公的な文化・スポーツ大会に参加する際の交通費等を補助し、小学校の文化・スポーツ活動を支援・推進します。

<内容>

児童が学校・市の代表として参加する文化・スポーツ大会等の校外活動に対し、交通費等を交付します。

<実績・成果等>

- 1 交付対象校数 13校
- 2 交付件数 18件
- 3 交付者数 784人

参加した主な大会

- ・埼玉県吹奏楽コンクール（羽生市）
- ・埼玉県小学校管楽器演奏発表会（戸田市）
- ・狭山市小中学校音楽会（狭山市）
- ・狭山市吹奏楽祭（狭山市）

10款 2項 1目 学校管理費

小学校教育用コンピュータ機器整備事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 265 ページ

予算現額	81,300,000 円		決算額	78,867,748 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	2,432,252 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			39,956,272 円	地 方 債	
	増減額			38,911,476 円	そ の 他	
	増減率	97.39%	一 般 財 源	78,867,748 円		

<目的>

ICT 活用力の育成のため環境を整備します。

<内容>

児童がコンピュータなどの ICT 機器を活用した学習ができる環境を整備します。

<実績・成果等>

教育用・校務用コンピュータ機器等を継続的、安定的に活用できるように、ICT 環境の整備を図りました。

校務用として職員用のパソコン 118 台の入替を行いました。

- ・教育用コンピュータ機器等借上料 51,879,794 円
各小学校 40 台
- ・校務用コンピュータ機器等借上料 26,245,480 円
- ・周辺機器等借上料 742,474 円

10款 2項 2目 教育振興費

小学校就学援助事業

(学務課)

決算事項別明細書 267 ページ

予算現額	72,547,000 円		決算額	54,016,501 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	1,303,000 円	
不 用 額	18,530,499 円			県 支 出 金	138,000 円	
前 年 度 比 較	決算額			63,141,174 円	地 方 債	
	増減額			△9,124,673 円	そ の 他	
	増減率	△14.45%	一 般 財 源	52,575,501 円		

<目的>

低所得世帯の児童の保護者に対して、経済的負担の軽減を図ります。

<内容>

経済的な理由で、学用品の購入や給食費の支払などに困窮している小学生の保護者に対して、経済的援助を実施します。

<実績・成果等>

要保護児童2人、準要保護児童延べ933人に対して、学用品費等を支給しました。

就学援助費		54,011,291 円
（うち東日本大震災被災児童	2 人	138,520 円）
（うち特別支援教育就学奨励費	98 人	2,785,917 円）

10款 2項 3目 学童保育室費

民間学童保育室支援事業

(学務課)

決算事項別明細書 267 ページ

予算現額	5,735,000 円		決算額	5,191,750 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	1,048,764 円	
不 用 額	543,250 円			県 支 出 金	988,681 円	
前 年 度 比 較	決算額			5,136,460 円	地 方 債	
	増減額			55,290 円	そ の 他	
	増減率	1.08%	一 般 財 源	3,154,305 円		

<目的>

市立学童保育室を補完するものとして民間学童保育室に保育業務を委託します。

<内容>

市立学童保育室を補完する民間運営の学童保育室に対し保育業務を委託します。

<実績・成果等>

年間 246 日開室し、運営を行いました。

1 狭山市放課後児童健全育成事業委託料

(1) けやの森学童クラブ

5,191,750 円

2

区 分		けやの森学童クラブ
入 室 者 数	年間延べ人数	251 人
	月平均	21 人

10款 2項 3目 学童保育室費

公立学童保育室管理事業

(学務課)

決算事項別明細書 267 ページ

予算現額	327,618,000 円		決算額	293,872,912 円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	59,139,707 円
不 用 額	33,745,088 円			県 支 出 金	57,138,418 円
前 年 度 比 較	決算額	233,667,641 円		地 方 債	
	増減額	60,205,271 円	そ の 他	101,541,578 円	
	増減率	25.77%	一 般 財 源	76,053,209 円	

<目的>

保護者の就労等により家庭において保育に欠ける児童の健全な育成を図ります。

<内容>

公立学童保育室の管理・運営を行い、放課後等における児童の遊びや生活の場を提供します。

<実績・成果等>

区 分	入間川小	入間川東 小第一	入間川東 小第二	富士見小 第一	富士見小 第二	南 小 第一	南 小 第二	山王小	入間野小 第一	入間野小 第二	御狩場小
入 室 者 数	年間延べ 人数 人 681	453	483	654	373	588	361	935	480	485	565
	月平均 人 57	38	40	55	31	49	30	78	40	40	47

区 分	堀兼小	狭山台小 第一	狭山台小 第二	新狭山小 第一	新狭山小 第二	奥富	柏原小 第一	柏原小 第二	水富小 第一	水富小 第二	広瀬小
入 室 者 数	年間延べ 人数 人 480	454	455	475	471	584	593	401	349	353	564
	月平均 人 40	38	38	40	39	49	49	33	29	29	47

区 分	笹井小	入間川東 小・富士 見小分室	広瀬小 分室	計
入 室 者 数	年間延べ 人数 人 427	454	232	12,350
	月平均 人 36	38	19	1,029

※区分における塗りつぶし箇所は指定管理者による管理・運営施設

10款 2項 3目 学童保育室費

学童保育室改修整備事業

(学務課)

決算事項別明細書 269 ページ

予算現額	1,100,000 円		決算額	1,054,480 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	202,529 円	
不 用 額	45,520 円			県 支 出 金	190,901 円	
前 年 度 比 較	決算額			2,920,320 円	地 方 債	
	増減額			△1,865,840 円	そ の 他	338,652 円
	増減率	△63.89%	一 般 財 源	322,398 円		

<目的>

学童保育の需要の増大への対応や保育環境の改善を図ります。

<内容>

待機児童の解消及び環境整備を図ります。

<実績・成果等>

奥富学童保育室トイレ改修工事	519,200 円
奥富学童保育室収納棚設置工事	261,800 円
柏原小第二学童保育室ロールカーテン等設置工事	200,880 円
富士見小学童保育室下駄箱設置工事	72,600 円

10款 2項 4目 学校施設整備費

小学校施設整備事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 269 ページ

予算現額	114,727,000 円		決算額	114,108,263 円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	618,737 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額	45,039,002 円		決算額の 財源内訳	地 方 債	
	増減額	69,069,261 円			そ の 他	30,000,000 円
	増減率	153.35%	一 般 財 源		84,108,263 円	

<目的>

小学校の安全で快適な学習環境の整備を図ります。

<内容>

既存施設の維持及び、安全な施設を確保するための改修を行います。

<実績・成果等>

小学校の改修として、主に次の業務委託及び工事を実施しました。

- | | | |
|---|------------------------------|--------------|
| 1 | 小学校校内 LAN 無線化調査設計委託 | 9,619,000 円 |
| 2 | 長寿命化計画策定業務委託Ⅱ | 5,380,435 円 |
| 3 | 柏原小学校プール改修工事 | 13,508,000 円 |
| 4 | 入間川東小学校受水槽改修工事 | 17,280,000 円 |
| 5 | 入間川東小学校外 1 校（堀兼小学校）普通教室等改修工事 | 16,137,000 円 |
| 6 | そのほか市有建物等諸工事費（15 校） | 39,991,220 円 |

10款 2項 4目 学校施設整備費

小学校校舎等改修事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 269 ページ

予算現額	640,408,000 円		決算額	306,784,434 円		
翌年度繰越額	270,998,000 円	決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	70,578,000 円	
不用額	62,625,566 円			県支出金		
前年度 比較	決算額			135,965,696 円	地方債	
	増減額			170,818,738 円	その他	58,700,000 円
	増減率	125.63%	一般財源	177,506,434 円		

<目的>

経年劣化した建物を更新し、建物寿命を延ばすことにより安全安心な小学校にします。

<内容>

老朽化した校舎等の建物維持や改造及び、給排水・電気などの更新を行う改修設計及び工事を計画的に行います。

<実績・成果等>

1 児童用トイレ1系統の改修として、次の業務委託及び工事を実施しました。

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| (1) 広瀬小学校外2校(堀兼小学校・南小学校)トイレ改修工事監理委託 | 4,730,000 円 |
| (2) 広瀬小学校トイレ改修工事 | 59,105,676 円 |
| (3) 堀兼小学校トイレ改修工事 | 39,328,146 円 |
| (4) 南小学校トイレ改修工事 | 52,944,500 円 |
| (5) 入間野小学校トイレ改修工事 | 43,025,785 円 |
| (6) 新狭山小学校トイレ改修工事 | 33,089,815 円 |

2 職員トイレの改修として、次の業務委託及び工事を実施しました。

- | | |
|---|--------------|
| (1) 入間川東小学校外4校(富士見小学校・広瀬小学校・入間野小学校・新狭山小学校)職員トイレ改修工事設計委託 | 3,888,000 円 |
| (2) 南小学校外1校(堀兼小学校)職員トイレ改修工事設計委託 | 475,200 円 |
| (3) 入間川東小学校外4校(富士見小学校・広瀬小学校・入間野小学校・新狭山小学校)職員トイレ改修工事監理委託 | 3,355,000 円 |
| (4) 富士見小学校職員トイレ改修工事 | 13,616,554 円 |
| (5) 入間川東小学校職員トイレ改修工事 | 9,219,100 円 |
| (6) 広瀬小学校職員トイレ改修工事 | 11,861,300 円 |
| (7) 入間野小学校職員トイレ改修工事 | 12,048,960 円 |
| (8) 新狭山小学校職員トイレ改修工事 | 11,987,486 円 |

3 令和2年度の児童用トイレ1系統の改修に向けて、次の業務委託を実施しました。

- | | |
|---------------------------------------|-------------|
| (1) 御狩場小学校外2校(柏原小学校・笹井小学校)トイレ改修工事設計委託 | 4,860,000 円 |
| (2) 入間川小学校外1校(狭山台小学校)トイレ改修工事設計委託 | 3,240,000 円 |

10款 2項 4目 学校施設整備費

小学校校舎空調設備改修事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 271 ページ

予算現額	161,722,000 円		決算額	143,111,912 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	68,091,000 円	
不 用 額	18,610,088 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			151,966,180 円	地 方 債	55,400,000 円
	増減額			△8,854,268 円	そ の 他	15,000,000 円
	増減率	△5.83%	一 般 財 源	4,620,912 円		

<目的>

年間を通し、児童に快適な学習環境を確保します。

<内容>

防衛省の補助金を活用し、除湿温度保持設備（更新）の設計及び工事を計画的に実施します。

<実績・成果等>

令和元年度では次の業務委託及び工事を実施しました。

- 1 柏原小学校除湿温度保持工事監理委託（南校舎） 3,630,000 円
- 2 柏原小学校除湿温度保持工事（南校舎） 139,479,816 円

10款 3項 1目 学校管理費

中学校管理事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 271 ページ

予算現額	199,432,000 円		決算額	186,052,849 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	989,000 円	
不 用 額	13,379,151 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			188,996,724 円	地 方 債	
	増減額			△2,943,875 円	そ の 他	1,066,971 円
	増減率	△1.56%	一 般 財 源	183,996,878 円		

<目的>

学校施設の適正な維持管理、学校運営に必要な備品等の購入及び臨時職員の雇用を行い、公立中学校を円滑に運営します。

<内容>

電気・給排水・空調設備等の保守点検及び施設・設備の修繕を実施します。また、学校運営に必要な備品・消耗品の購入、学校事務職員等の臨時職員の雇用を行います。

<実績・成果等>

1	臨時職員賃金	40,877,554円
	(1) 学校事務職員	16人
	(2) 学校校務員	16人
	(3) 給食配膳員	26人
2	消耗品費	25,812,263円
3	修繕料	25,951,713円
4	施設維持管理等委託料	19,118,039円
5	校用備品購入費	2,692,515円
6	校用図書購入費	3,920,812円

10款 3項 1目 学校管理費

中学校文化・スポーツ活動支援事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 273 ページ

予算現額	4,850,000 円		決算額	4,740,910 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	109,090 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			4,740,085 円	地 方 債	
	増減額			825 円	そ の 他	
	増減率	0.02%	一 般 財 源	4,740,910 円		

<目的>

生徒が公的な文化・スポーツ活動に参加する際の交通費等を補助し、中学校の文化・スポーツ活動を支援・推進します。

<内容>

生徒が学校・市の代表として参加する、教育・文化行事等の校外活動に対し、交通費等を交付します。

<実績・成果等>

- 1 交付対象校数 8校
- 2 交付件数 222件
- 3 交付者数 3,988人

参加した主な大会

- ・西部支部吹奏楽研究発表会（狭山市）
- ・埼玉県アンサンブルコンテスト県大会（久喜市）
- ・埼玉県学校総合体育大会（さいたま市ほか）
- ・埼玉県新人体育大会兼県民総合体育大会（熊谷市ほか）
- ・全日本中学校通信陸上競技埼玉県大会（熊谷市）
- ・全日本中学校陸上競技選手権大会（大阪市）
- ・全国中学校新体操選手権大会（橿原市）

10款 3項 1目 学校管理費

中学校教育用コンピュータ機器整備事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 275 ページ

予算現額	27,732,000 円		決算額	27,403,227 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	328,773 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			13,772,930 円	地 方 債	
	増減額			13,630,297 円	そ の 他	
	増減率	98.96%	一 般 財 源	27,403,227 円		

<目的>

ICT 活用力の育成のため環境を整備します。

<内容>

生徒がコンピュータなどの ICT 機器を活用した学習ができる環境を整備します。

<実績・成果等>

教育用・校務用コンピュータ機器等を継続的、安定的に活用できるように、ICT 環境の整備を図りました。

校務用として校長及び職員用のパソコン 116 台の入替を行いました。

また、生徒用のパソコン教室の機器入替にあたり、従来のノートパソコンのほか、持ち運び可能なタブレット（コンパチブルタイプ）を導入し、1 校当たりの台数を 40 台から 80 台に拡充しました。

- ・教育用コンピュータ機器等借上料 10,991,050 円
各中学校 80 台
- ・校務用コンピュータ機器等借上料 16,260,945 円
- ・周辺機器等借上料 151,232 円

10款 3項 2目 教育振興費

中学校就学援助事業

(学務課)

決算事項別明細書 275 ページ

予算現額	76,317,000 円		決算額	59,430,288 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	699,000 円	
不 用 額	16,886,712 円			県 支 出 金	359,000 円	
前 年 度 比 較	決算額			58,624,342 円	地 方 債	
	増減額			805,946 円	そ の 他	
	増減率	1.37%	一 般 財 源	58,372,288 円		

<目的>

低所得世帯の生徒の保護者に対して、経済的負担の軽減を図ります。

<内容>

経済的な理由で、学用品の購入や給食費の支払などに困窮している中学生の保護者に対して、経済的援助を実施します。

<実績・成果等>

要保護生徒 3 人、準要保護生徒延べ 570 人に対して、学用品費等を支給しました。

就学援助費		59,430,288 円
（うち東日本大震災被災生徒	3 人	359,215 円）
（うち特別支援教育就学奨励費	42 人	1,515,109 円）

10款 3項 3目 学校施設整備費

中学校施設整備事業

(教育総務課)

決算事項別明細書 275 ページ

予算現額	125,604,000 円		決算額	122,371,408 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	2,136,000 円	
不 用 額	3,232,592 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			69,501,754 円	地 方 債	22,400,000 円
	増減額			52,869,654 円	そ の 他	30,000,000 円
	増減率	76.07%	一 般 財 源	67,835,408 円		

<目的>

中学校の安全で快適な学習環境の整備を図ります。

<内容>

既存施設の維持及び安全な施設を確保するために改修を行います。

<実績・成果等>

中学校の改修として、主に次の業務委託及び工事を実施しました。

- | | | |
|---|---------------------|--------------|
| 1 | 中学校校内 LAN 無線化調査設計委託 | 5,397,500 円 |
| 2 | 長寿命化計画策定業務委託Ⅱ | 2,869,565 円 |
| 3 | PCB 廃棄物処分委託 | 25,149,072 円 |
| 4 | 柏原中学校体育館改修工事 | 31,790,000 円 |
| 5 | 山王中学校公共下水道接続工事 | 11,880,000 円 |
| 6 | 山王中学校南校舎高架水槽改修工事 | 10,692,000 円 |
| 7 | そのほか市有建物等諸工事費 (8 校) | 33,890,927 円 |

10款 4項 1目 幼稚園費

私立幼稚園支援事業

(保育幼稚園課)

決算事項別明細書 279 ページ

予算現額	6,096,000 円		決算額	5,528,010 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	567,990 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			4,988,590 円	地 方 債	
	増減額			539,420 円	そ の 他	
	増減率	10.81%	一 般 財 源	5,528,010 円		

<目的>

市内の私立幼稚園の教育条件の維持及び向上や、心身障害児に対する特別支援教育の充実と振興を図るとともに、幼稚園児の健全な心身の発達に資することを目的とするものです。

<内容>

市内の私立幼稚園に対して、教育条件の維持及び向上を図ることを目的とした助成金を交付するとともに、市内の私立幼稚園及び公立幼稚園で構成される団体に対して、幼稚園児の健全な心身の発達に資することを目的とした補助金を支給します。

また、特別支援の充実と振興を図るため、心身障害児に対する補助教員を配置している幼稚園に対して補助金を支給します。

<実績・成果等>

1 私立幼稚園振興助成金

目的：私立幼稚園等の教育条件の維持及び向上を図るための助成金

対象施設 9 園

対象園児数 計 1,187 人

助成対象経費（抜粋） 園医・薬剤師手当、教職員研修費、遊具等の購入・修繕の一部

2 幼稚園児育成事業費補助金

目的：幼稚園児の健全な心身の発達に資することを目的とした補助金

市内幼稚園 11 カ所において、観劇会を実施

3 私立幼稚園特別支援教育費補助金

目的：心身に障害等のある幼児の私立幼稚園等への就園を促進するため、心身障害児に対する

補助教員を配置している幼稚園への補助金

対象施設 6 園

対象園児数 計 16 人

10款 4項 1目 幼稚園費

幼稚園就園奨励事業

(保育幼稚園課)

決算事項別明細書 279 ページ

予算現額	70,908,000 円		決算額	63,313,600 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	19,924,000 円	
不 用 額	7,594,400 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			134,950,300 円	地 方 債	
	増減額			△71,636,700 円	そ の 他	
	増減率	△53.08%	一 般 財 源	43,389,600 円		

<目的>

私立幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担の軽減及び公立・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を図ります。

<内容>

私立幼稚園などに就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、就園奨励費補助金を支給します。

<実績・成果等>

幼稚園就園奨励費補助金 63,313,600 円
補助対象者数 1,087 人 (該当幼稚園等 39 園)

所得区分等の内訳

区 分	人 数	金 額
生活保護世帯	0 人	0 円
市区町村民税非課税世帯	32	4,382,400
市区町村民税所得割非課税世帯	7	906,800
市区町村民税所得割課税額77,100円以下の世帯	77	8,597,000
市区町村民税所得割課税額211,200円以下の世帯	671	36,661,200
市区町村民税所得割課税額 211,201 円以上の世帯 及び市長の認める幼稚園類似施設の園児の保護者	300	12,766,200
合 計	1,087	63,313,600